

区画整理反対ニュース

羽村駅西口区画整理反対の会 2014.2.26 204

山下一夫

羽賀 慧

－ 区画整理審議会選挙 －

ご協力ありがとうございました

3名が審議委員、1名が予備委員になりました

土地所有者

土地所有者の有権者数 734人【投票率 65.0%(前回 76.4%)】

	氏名	得票数
当選	小宮 國暉	74票
当選	中野 恒雄	72票
当選	神屋敷 和子	70票
当選	加藤 照夫	70票
当選	吉永 功	67票
当選	島谷 晴朗	45票
当選	山下 一夫	41票
予備委員	清田 敏雄	35票

投票者数 477人、有効投票数 474票(無効票 3票)

❖ 得票率から見ると、反対の会の得票が前回よりわずですが増えました。

借地権の有権者数 22人【投票率 72.7%(前回 92.8%)】

投票者数 16人 有効投票数 11票

❖ 小倉弘之は16票中、5票をいただきました。

羽村市は手続き上の問題で無効と言っていますが、異議申し立て中です。後日、ご報告致します。

借地権者

	氏名	得票数
当選	武政 健太郎	11票
	小倉 弘之	5票

(反対の会の推薦候補者)

－ 寄せられた御意見 －

ⓐ 町内会は本来中立で、賛成・反対両方の意見を行政に届けるべきです。特に、区画整理は個々の財産や生活にかかわること。町内会長など町内会の中心人物が選挙活動をして地域を縛るのは間違っています。町内会を辞めたくになります。

ⓑ 推進の活動員や元町内会長が選挙立会人となり投票場に座って監視していて、気分が悪かった、立会人はどのようにして決めたのか知りたい。

ⓒ 区画整理課が選挙を実施していたが、選挙管理委員会が行わなければ、公平・公正面から問題だ。

ⓓ 区画整理区域内の或る町内会長さんに、個々の財産や権利に属することにはノータッチと、区画整理には賛成、反対何れにも与しない中立の立場を貫いた見識のある方がいました。

しかしながら、今回も現職の町内会長が審議会委員に立候補していますが、町内住人をまとめるのではなく離反に力を貸しているようなものです。

更に困ったことには、施行者である市が、町内の代表者として町内会長を駅前のワークショップに参加させたことがありました。町内会長の立場を市が利用する有り様です。

ⓔ 羽村市議会議員は、規程に基づく審議会以外の審議会には参加しないという議会の申し合わせ事項があるにもかかわらず、今回の審議会選挙に立候補している議員もいます。申し合わせ事項を無視して良いものでしょうか。見識が疑われます。

